

平成25年度第1回しが新事業応援ファンド助成金交付事業 一覧

No.	事業者市町名	住所	事業者名	代表者	事業名	事業概要	資源の種類	備考
1	彦根市	〒522-0063 滋賀県彦根市銀座町1-4	特定非営利活動法人五環生活	代表理事 近藤 隆二郎	地域資源「びわ湖」ならびに湖東地域と自転車タクシー・自転車を活用したガイド付きツアー事業	滋賀県全域の豊かな観光・自然資源と自転車とを組み合わせたガイドツアーを提供。『びわ湖一周』を軸に歴史、文化、食など多彩な魅力を切り取ったサイクリングコースをガイド付きで開発する。	観光資源	継続
2	高島市	〒520-1803 滋賀県高島市マキノ町小荒路844-1	株式会社リンケージファーム高島	代表取締役 前河 善信	地域資源「近江米」・大豆を活用した栄養価の高いみそ加工事業	玄米と大豆を発芽させることにより、遊離γ-アミノ酪酸(ギャバ)、食物繊維、グルタミン酸を多く含んだ、甘味・旨みのある味噌を加工する事業で、滋賀県産(米・大豆)を使用し、安心・安全な商品を提供する。	農林水産	新規
3	大津市	〒520-2144 滋賀県大津市大萱1丁目14-10	ラ・パティスリー・ナチュラル	戸田 光司	滋賀県産の牛乳を使用したオリジナルのフレッシュチーズの開発と滋賀県産の材料を活用し、「長期保存(5日間)できる」美味しいナチュラルなスイーツの研究開発事業	当社主力製品の「タルトフロマージュ」等の生菓子を、地元近江牛の牛乳を使いフレッシュチーズづくりから行う。そして、顧客から強い要望のある生菓子を日持ちする商品に改良し、ギフト需要に対応した商品開発を行う。	農林水産	新規
4	近江八幡市	〒523-0806 滋賀県近江八幡市北之庄町401	特定非営利活動法人百菜劇場	会長 根津 暁子	滋賀県産の環境こだわり農産物および有機農産物を使った消費者参加型の農産物加工食品開発事業	農業体験プログラムの提供やソーシャルメディアでの交流による、消費者参加型を取り入れた、滋賀県産の環境こだわり農産物を使った農産物加工食品(おかず味噌、パスタソース、ドレッシング等)を開発する。	農林水産	新規
5	東近江市	〒527-0125 滋賀県東近江市小田苧町1790	協和工業株式会社	代表取締役 清水重信	地域資源「彦根バルブ」を活用したカムレバーロック式急速空気弁の用途別開発事業	当社の生産品目である「カムレバーロック式水道用急速空気弁」のメンテナンスの利便性、多機能性能を他市場へ展開する。その市場に見合った構造と性能を確立し、インフラ整備は勿論の事、有事の際の治水確保を含め地域や彦根バルブの振興に貢献する。	鉱工業	新規
6	守山市	〒524-0215 滋賀県守山市幸津川町1551番地	株式会社イマック	代表取締役 田中 守	地域資源「電子機器」を活用した関節等の曲げ量測定器の開発事業	歩行分析用に自社開発したセンサは、荷重分布に依存せず面全体に掛かる荷重が量れる特徴を持ち、原理上曲げ量の検出が可能なことから、曲げ量/捻れ量計測への応用展開を考え、計測精度評価・データ収集端末/アプリの研究/開発を行う。	鉱工業	新規
7	東近江市	〒521-1222 滋賀県東近江市佐野町657	マザーレイクプロダクツ	代表 北川陽子	地域資源である麻織物、木珠、浜ちりめん、彦根仏壇、信楽焼、木工の伝統技術を生かした、現代の新しい生活様式にマッチした伝統工芸品の開発事業	商品コンセプトを「すこやかに、遠くまで」とし、琵琶湖の大自然によって醸成された自然の素材や手仕事の味わいを活かし、かつ環境にやさしく長く使ってもらえ、より女性ターゲットに受け入れられやすい商品開発を行う。	鉱工業	新規
8	近江八幡市	〒523-0012 滋賀県近江八幡市武佐町559-1	アイディエー テクニカル サポート	取締役社長 上田 友和	地域資源「プラスチック製品」を活用した歯周病を治療するための人工歯付き歯周病対策マウスピース試作開発事業	現状、国民の7割が歯周病に罹患しており、重症患者においては歯を一部欠損させている。そこで、患者の噛み合わせを安定させ、薬剤の作用効率を上げ、短期に歯周病を治療するための人工歯付きマウスピースを試作開発する。	鉱工業	新規

平成25年度第1回しが新事業応援ファンド助成金交付事業 一覧

No.	事業者市町名	住所	事業者名	代表者	事業名	事業概要	資源の種類	備考
9	米原市	〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137	合同会社シンプルスト	代表社員 宮川英之	地域資源「電子機器」を活用した麺版無線式温度管理システム装置の試作・開発事業	日本酒・焼酎などの酒類を仕込む際に必要な麺(こうじ)の温度管	鉱工業	新規
10	大津市	〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1コラボしが21 401号	合同会社アシュトック	代表取締役 森本 秀樹	地域資源「電子機器」を活用した世界最小・最軽量のデジタル航空写真撮影システムの開発・試作事業	狭小地詳細撮影に適したカメラをデジタル化し、小型化・軽量化に取り組む。空撮に必要な、水平補正・偏流角補正装置を自動化や、現場での操作性を向上させるコントローラの開発し、高精度な写真データを提供する。	鉱工業	新規
11	湖南市	〒520-3211 滋賀県湖南市高松町1番地	株式会社ナカサク	代表取締役社長 中作佳正	地域資源「金属製品」を活用した「樹脂シート4辺カット機」の開発事業	太陽光パネル製作等に用いられる樹脂シートの高精度切断、切断粉を出さない、刃物の長寿命の当社コア技術を使用したシートの4辺カット装置を開発し、生産コストの低減、低騒音環境機械の開発にチャレンジする。	鉱工業	新規
12	甲賀市	〒528-0052 滋賀県甲賀市水口町宇川1426-10 宇川工業団地	大阪ウェルディング工業株式会社	代表取締役 魚谷徹生	地域資源「金属製品」を活用し、新しい皮膜成形技術を施した、耐磨耗・耐腐食性能を備えた混練機用精密金属部品の開発事業	特殊溶射技術と炉熱処理技術を用いて穴径Φ100mm以下の小型プラスチック押出混練機用バレルの内面に耐磨耗、耐腐食の皮膜を形成することで、設備の耐久性やコストに寄与する金属部品を試作開発する。	鉱工業	新規
13	長浜市	〒529-0113 滋賀県長浜市大井町249番地	清音ミュージック	代表 饗場 理佳	地域資源「電子機器」を使った無線縦型4chスピーカーの試作開発事業	当社独自のサラウンドシステム有線縦型4chスピーカーを無線化し、癒しの音楽空間「ミストミュージックスペース」を提供する。滋賀県の水環境音源を取り入れたミストミュージックの製作や、県産材を使った外観デザインにも取り組む。	鉱工業	新規
14	彦根市	〒522-0083 滋賀県彦根市河原三丁目4番9号	川添材木店	川添 健二	地域資源「滋賀県産木材」を利用した展示ブースキットの試作開発事業	滋賀県産の木材を使い、大人が二人で手軽に建てられリサイクルもできる木製展示ブースを開発することで、間伐材の利用を促進し環境負荷をも減らせる製品を開発する。	鉱工業	新規
15	甲賀市	〒528-0235 滋賀県甲賀市土山町大野4810番地1号	有限会社和晃プラスチック	代表取締役 村木 和好	地域資源「プラスチック製品」の押出成形技術を応用したインテリア用プラスチック素材(立体網目状成形品)の試作開発事業	プラスチック製品の押出成形技術を応用したインテリア用プラスチック素材の試作開発事業を計画している。前年度に培った成形技術、また協力関係活用しインテリアジャンルの中でもパーテーションやチェア、テーブルを開発する。	鉱工業	継続
16	栗東市	〒520-3036 滋賀県栗東市十里244番地	有限会社ヴァンテック	代表取締役 井之口 二三雄	地域資源「金属製品」を活用した、独自の生成方法によるアルミ基材にアルマイト処理を応用して生成した金属触媒の開発と、同素材を活用した汚水浄化システムの開発	新しい金属触媒の生成方法を確立し、その触媒を用いて新しい排水処理技術の確率を目指す。また、様々な用途に用いることが可能なこの触媒を広げ、新しい地場産業の創出を目指す。	鉱工業	継続

平成25年度第1回しが新事業応援ファンド助成金交付事業 一覧

No.	事業者市町名	住所	事業者名	代表者	事業名	事業概要	資源の種類	備考
17	彦根市	〒522-0043 滋賀県彦根市小泉町1042番地の1	有限会社田中印刷所	代表取締役 田中 由一	地域資源「電子機器」を活用したCGバーチャルマネキンの双方向性システムの試作・開発とソーシャルネットワーク展開事業	人型のアクリル板に、プロジェクターでCG動画を投影し、映像と音声で集客や立ち止りによる販売促進効果を訴求するバーチャルマネキンの技術とノウハウを活かし、リアプロジェクションフィルムやそれに付随する装置を開発する。	鉱工業	継続
18	守山市	〒524-0044 滋賀県守山市古高町477-15	株式会社清原	代表取締役 清原 健	守山市の地域資源「布帛・ニット縫製品(ふくさ)」の縫製技術を活かした「包む」小物入れの開発	現在の主力事業である冠婚葬祭時に利用する「袱紗(ふくさ)」製造の縫製技術を活かし、「包む」をキーワードに、ふくさ以外の「化粧筆ケース」や「日本酒包み」「タブレット端末包み」など、日本人独特の感性に響く商品を企画・開発する。	鉱工業	継続
19	守山市	〒524-0102 滋賀県守山市水保町2477番地	株式会社テクノサイエンス	代表取締役 山本康人	地域資源「電子機器」を活用した微生物濃度連続監視モニター装置開発	微生物を安定的に現場でリアルタイムに測定を行える微生物モニターを開発。 上下水道施設管理・水処理業界及び食品管理業界への定期検査及び運営管理のランニングコスト削減及び異常時の瞬時に適切な対応も可能な装置を開発する。	鉱工業	継続
20	甲賀市	〒529-1851 滋賀県甲賀市信楽町長野770番地	株式会社丸九製陶所	代表取締役 社長 今井廣	地域資源「信楽焼」に対する新しい釉薬の開発及び杯土改良による貫入防止機能を加えた新住宅設備関連商品の開発・製造・販売事業	信楽焼で使用していた杯土を改良し、新しい釉薬の開発を行うことで、信楽焼の欠点を補い、貫入防止、吸水率の低下を図る。またカラフルな釉薬の新しい信楽焼きの、インテリア・エクステリア住宅設備関連商品への応用を図る。	鉱工業	継続